

## 2026年8月期 中間決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月14日

上場会社名 小野谷機工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 209A URL <https://www.onodani.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宇田 公郎  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 大河内 栄誉 TEL (0778) 22-2124  
 中間発行者情報提出予定日 2026年5月27日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無： 無  
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年8月期中間期の連結業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	4,293	4.3	317	2.7	310	△7.7	200	△12.4
2025年8月期中間期	4,116	7.8	308	26.1	336	9.5	228	27.6

（注）包括利益 2026年8月期中間期 200百万円（△18.1％） 2025年8月期中間期 244百万円（22.3％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	54.70	—
2025年8月期中間期	62.46	—

（注）潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益については記載していません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	10,266	5,161	50.3
2025年8月期	9,939	5,002	50.2

（参考）自己資本 2026年8月期中間期 5,161百万円 2025年8月期 4,993百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	0.00	10.00	10.00
2026年8月期	0.00		
2026年8月期（予想）		—	—

（注）2026年8月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

### 3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,520	0.8	290	△11.2	279	△32.9	207	△46.6	56.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期中間期	7,302,000株	2025年8月期	7,302,000株
② 期末自己株式数	2026年8月期中間期	3,640,400株	2025年8月期	3,640,400株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年8月期中間期	3,661,600株	2025年8月期中間期	3,661,600株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における経済環境は、政府の物価高対策に期待する流れから緩やかな景気回復基調にあったものの、中東情勢の緊迫化に伴う原油価格への影響は内需と外需双方に及びつつあり、先行きの景気下振れリスクが極めて大きくなっています。

このような状況の下、当社では昨年策定した長期ビジョン「NEXT10」に向け、取り巻く環境に迅速、かつ柔軟に適応し、付加価値創造と顧客サービスを強化することに取り組みました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は 4,293,368 千円（前年同期比 4.3%増）、営業利益は 317,164 千円（前年同期比 2.7%増）、一方、前中間連結会計期間に計上した保険解約返戻金が当中間連結会計期間には発生しなかったことから、経常利益は 310,375 千円（前年同期比 7.7%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は 200,284 千円（前年同期比 12.4%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ① タイヤサービス機器事業

深刻化する人手不足から、販売先の作業負担軽減や省人化ニーズが強く、高機能製品への旺盛な需要に応えるべく、生産性向上に取り組む中、一時的な外注や増員によるコストが上昇し、売上高は2,517,546千円（前年同期比5.4%増）、営業利益は162,118千円（前年同期比4.1%減）となりました。

#### ② タイヤ製造販売事業

タイヤ小売業務では基幹店改装による効果が着実に現れてきた一方で、リトレッド業務では価格改定が寄与するとともに、上昇傾向が続く主原料のゴム価格に対処すべく、原価低減に向けた取組みを本格化しました。その結果、売上高は1,775,822千円（前年同期比2.8%増）、営業利益は145,611千円（前年同期比12.2%増）となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、次のとおりです。

##### (資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は10,266,577千円となり、前連結会計年度末に比べ327,432千円増加いたしました。流動資産は4,199,983千円となり、前連結会計年度末と比べ321,589千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が369,900千円増加したことによるものであります。固定資産は6,066,594千円となり、前連結会計年度末と比べ5,843千円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物が8,870千円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は5,104,821千円となり、前連結会計年度末に比べ168,110千円増加いたしました。流動負債は2,850,392千円となり、前連結会計年度末と比べ53,593千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が180,000千円増加したものの、支払手形及び買掛金が75,391千円減少したことによるものであります。固定負債は2,254,429千円となり、前連結会計年度末と比べ114,516千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が221,671千円増加したことによるものであります。

##### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は5,161,756千円となり、前連結会計年度末に比べ159,321千円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が163,668千円増加したことによるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は1,408,628千円となり、前連結会計年度末に比べ360,661千円増加いたしました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は221,937千円となりました。これは主に税金等調整前中間純利益295,169千円、法人税等の支払額128,137千円等によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は137,834千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出98,101千円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は276,559千円となりました。これは主に長期借入れによる収入680,000千円、長期借入金の返済による支出458,806千円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、2025年10月14日の「2025年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,120,598	1,490,499
受取手形、売掛金及び契約資産	713,504	799,655
電子記録債権	273,407	389,105
商品及び製品	696,692	512,869
仕掛品	361,834	329,524
原材料及び貯蔵品	628,618	658,762
その他	83,739	19,565
流動資産合計	3,878,394	4,199,983
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,933,895	1,942,766
機械装置及び運搬具（純額）	519,843	460,034
工具、器具及び備品（純額）	31,583	40,663
土地	3,326,728	3,326,728
建設仮勘定	-	7,397
その他（純額）	1,694	804
有形固定資産合計	5,813,745	5,778,394
無形固定資産		
のれん	10,387	9,521
その他	18,454	37,571
無形固定資産合計	28,842	47,093
投資その他の資産		
保険積立金	68,899	71,509
繰延税金資産	119,236	109,077
その他	30,027	60,518
投資その他の資産合計	218,163	241,106
固定資産合計	6,060,750	6,066,594
資産合計	9,939,145	10,266,577

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	511,563	436,171
電子記録債務	543,979	598,245
短期借入金	330,000	510,000
1年内返済予定の長期借入金	684,208	683,731
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	145,219	91,329
未払法人税等	131,377	87,965
未払消費税等	69,629	93,021
賞与引当金	71,020	72,153
リース債務	138,604	130,079
その他	151,197	127,694
流動負債合計	2,796,798	2,850,392
固定負債		
長期借入金	1,355,737	1,577,408
社債	30,000	20,000
退職給付に係る負債	325,890	323,074
役員退職慰労引当金	128,468	71,469
リース債務	280,063	242,869
その他	19,753	19,607
固定負債合計	2,139,912	2,254,429
負債合計	4,936,711	5,104,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	68,000
資本剰余金	52,000	56,354
利益剰余金	5,365,935	5,529,604
自己株式	△492,202	△492,202
株主資本合計	4,993,732	5,161,756
非支配株主持分	8,701	-
純資産合計	5,002,434	5,161,756
負債純資産合計	9,939,145	10,266,577

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	4,116,352	4,293,368
売上原価	2,767,180	2,961,323
売上総利益	1,349,172	1,332,044
販売費及び一般管理費	1,040,452	1,014,880
営業利益	308,720	317,164
営業外収益		
受取利息	49	288
受取配当金	1,434	6
保険金収入	—	640
スクラップ売却益	6,268	7,569
保険解約返戻金	32,479	7
補助金収入	—	700
その他	5,578	4,244
営業外収益合計	45,810	13,455
営業外費用		
支払利息	15,462	19,593
その他	2,632	650
営業外費用合計	18,095	20,244
経常利益	336,435	310,375
特別利益		
投資有価証券売却益	11,326	—
固定資産売却益	772	29
特別利益合計	12,099	29
特別損失		
固定資産除却損	—	15,235
特別損失合計	—	15,235
税金等調整前中間純利益	348,535	295,169
法人税、住民税及び事業税	140,306	84,726
法人税等調整額	△23,214	10,158
法人税等合計	117,092	94,885
中間純利益	231,442	200,284
非支配株主に帰属する中間純利益	2,745	—
親会社株主に帰属する中間純利益	228,696	200,284

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
中間純利益	231,442	200,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,211	—
その他の包括利益合計	13,211	—
中間包括利益	244,654	200,284
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	241,908	200,284
非支配株主に係る中間包括利益	2,745	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	348,535	295,169
減価償却費	153,477	158,726
のれん償却額	865	865
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,926	1,133
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,758	△2,815
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5,052	△56,999
受取利息及び受取配当金	△1,484	△294
支払利息	15,462	19,593
保険金収入	—	△640
保険解約返戻金	△32,479	△7
投資有価証券売却益	△11,326	—
固定資産売却益	△772	△29
固定資産除却損	—	15,235
売上債権の増減額(△は増加)	△48,099	△201,849
棚卸資産の増減額(△は増加)	69,167	185,987
仕入債務の増減額(△は減少)	140,663	△21,125
未払費用の増減額(△は減少)	△50,513	△53,890
その他	△31,935	29,412
小計	549,339	368,473
利息及び配当金の受取額	1,484	294
利息の支払額	△15,462	△19,593
保険解約返戻金の受取額	47,578	260
保険金の受取額	—	640
法人税等の支払額	△45,426	△128,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	537,513	221,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△25,700	△23,242
定期預金の払戻による収入	—	14,003
投資有価証券の取得による支出	△16,317	—
投資有価証券の売却による収入	29,961	—
有形固定資産の取得による支出	△310,661	△98,101
有形固定資産の除却による支出	—	△8,717
有形固定資産の売却による収入	772	29
無形固定資産の取得による支出	△1,343	△21,826
その他	△20	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323,307	△137,834
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△120,000	180,000
長期借入れによる収入	1,030,000	680,000
長期借入金の返済による支出	△519,899	△458,806
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
リース債務の返済による支出	△76,296	△73,671
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△4,347
配当金の支払額	△32,954	△36,616
財務活動によるキャッシュ・フロー	270,850	276,559
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	485,056	360,661
現金及び現金同等物の期首残高	654,161	1,047,966
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△25,558	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,113,659	1,408,628

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,388,538	1,727,813	4,116,352	—	4,116,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	56,963	10,545	67,508	△67,508	—
計	2,445,501	1,738,359	4,183,861	△67,508	4,116,352
セグメント利益	169,070	129,830	298,901	9,818	308,720

(注) 1. セグメント利益の調整額9,818千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,517,546	1,775,822	4,293,368	—	4,293,368
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,036	13,201	44,238	△44,238	—
計	2,548,582	1,789,024	4,337,606	△44,238	4,293,368
セグメント利益	162,118	145,611	307,729	9,434	317,164

(注) 1. セグメント利益の調整額9,434千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。